

岡山フィルハーモニック
管弦楽団
吉備中央特別公演

指揮
齊藤 一郎

program

パツハ(ストコフスキー編) /
G線上のアリア

テレマン /
ヴィオラ協奏曲 ト長調

ドヴォルザーク /
弦楽セレナーデ

※本公演には休憩はございません

岡山県と
岡山フィルから

2021
11/28(日)

14:00開演 (13:15開場)

ロマン高原かよう総合会館
レインボーホール

入場料 一般 2,000円 コース 1,000円
全席指定

※未就学児の入場はお断りいたします。また、小学生以上の場合は入場券が必要です。
※やむを得ない事情により、曲目、出演者が変更となる場合があります。
※今後のコロナウイルス感染状況により、対策を追加あるいは変更する場合があります。

チケット取り扱い
岡山シンフォニーホールチケットセンター 086-234-2010
ロマン高原かよう総合会館 0866-54-1301
ローソンチケット (61499) <https://l-tike.com/>
岡山シンフォニーホール WEB チケット予約
<https://www.okayama-symphonyhall.or.jp/ticket-re/>
※右記 QR コードからもご購入いただけます。



チケット発売日(予定)
友の会・一般発売
9/17(金)

お問い合わせ
岡山フィルハーモニック管弦楽団事務局
Tel 086-234-7177

音楽の
贈りもの

ヴィオラ 赤坂 智子

お願い

- 発熱、咳等の風邪症状その他体調の優れない場合は、ご来場を御遠慮ください。
(検温の結果、平熱と比べ高い発熱がある場合は入場をお断りさせていただきます。)
- ご来場の際はマスク着用、咳エチケットにご協力ください。
- こまめな手洗い、手指消毒をお願いします。
- 密集しやすい場所では、十分な間隔の確保にご配慮ください。
- コロナウイルス感染拡大防止のため1席ずつ空けて販売します。



■主催：岡山県、公益財団法人岡山文化芸術創造 ■共催：吉備中央町、吉備中央町教育委員会

■後援：岡山市、岡山市教育委員会、津山市、津山市教育委員会、総社市、総社市教育委員会、高梁市、高梁市教育委員会、新見市、新見市教育委員会、真庭市、真庭市教育委員会、美咲町、美咲町教育委員会、久米南町、久米南町教育委員会



岡山フィルハーモニック管弦楽団

1991年に開館した岡山シンフォニーホールは、国内外のアーティストから音響の素晴らしいホールとして高い評価を獲得。これを機に文化庁の補助を受けて、岡山にゆかりのあるメンバーを中心に優れた演奏者で構成された岡山県初のプロオーケストラ、岡山フィルハーモニック管弦楽団が1992年に創設。

以来、世界の著名な指揮者・ソリストを迎えて開催する定期演奏会をはじめ、若い演奏家の育成事業、青少年の情操教育に資する事業、子育て支援や地元演奏団体との共演等、地域における音楽芸術振興の中心的役割を担っており、公演回数は年間100回を超えている。

また、カラヤン率いるベルリンフィル黄金期にソロオーボエ奏者としてその名を世界に刻んだ、シェレンベルガーを2013年より岡山フィル初の首席指揮者に招き、さらに2017年には日本オーケストラ連盟に加盟するとともに初の首席コンサートマスターを置き、また、各パートの首席奏者を全国公募のオーディションで採用するなど岡フィル強化に取り組んでいる。

今後も岡山独自の音楽スタイルをもつ「おらがまちのオーケストラ」と皆様から誇りと愛情をいただける楽団へと成長すべく挑戦を続けている。

平成12年第1回岡山芸術文化賞グランプリ受賞。

平成15年第4回福武文化奨励賞受賞。

平成16年第1回マルセン文化賞受賞。

平成21年度岡山県教育関係功労者表彰。

平成24年山陽新聞奨励賞受賞。



指揮
齊藤一郎

福井県出身。東京学芸大学、及び東京藝術大学音楽学部指揮科卒業後、文化庁新進芸術家海外研修員としてウィーンで研鑽を積む。東京藝術大学在学中に安宅賞受賞。2000～2004年 NHK 交響楽団アシスタントコンダクターを務めた。

1997年大阪センチュリー交響楽団を指揮してデビュー。2002年にはN響を指揮、2003年関西フィルハーモニー管弦楽団で定期公演に初登場。国内主要オーケストラに客演を重ねる他、スロヴァキア・フィルはじめ複数の東欧圏のオーケストラとも共演している。

2009～2014年セントラル愛知交響楽団常任指揮者（現在、同団首席客演指揮者）、2014～2019年京都フィルハーモニー室内合奏団音楽監督。

古典作品から国内外の現代作品、映画音楽やポップスまで幅広いレパートリーを持つ。

桐朋学園大学、リスト音楽院を経てジュネーブ音楽院にて今井信子に師事。2019年よりミュンスター音楽大学教授、イタリア プレシア音楽アカデミー教授も兼任。

ルツェルン音楽祭、ヴェルビエ音楽祭、ザルツブルグ音楽祭、ラ・フォルジュルネ、BBCプロムス、チャイコフスキー音楽祭、サンフランシスコ音楽祭など多数の音楽祭に招かれる。

これまでに、庄司紗矢香、榎本大進、ギドン・クレーメル、ミクロシュ・ペレーニ、ダニエル・ホープ、メナハム・プレスラー各氏、エベヌ・カルテット、クス・カルテット等と共演。ソリストとしては、バイエルン放送響、クレメラータ・バルティカ、ベネズエラ交響楽団、ミュンヘン室内管弦楽団、ジュネーブ室内管弦楽団等と共演を果たす。

第53回ミュンヘンARD国際音楽コンクール・ヴィオラ部門第3位。



ヴィオラ
赤坂智子